

別表 1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/ l)	浄水出口、各配水池 における過去3年間 の最大値 (mg/ l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託/省略 の区分
							原水 (取水口)	浄水 出口	各配水池			
基準項目	1	一般細菌	×	100個／ml	0	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	標準寒天培地法	自己
	2	大腸菌	×	検出されないこと	—	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		特定酵素基質培地法	自己
	3	カドミウムおよび その化合物	○	<0. 003	<0. 0003	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	4	水銀およびその化合物	○	<0. 0005	<0. 00005	1回/ 3 月	1回/年	1回/ 3 月	1回/ 3 月		還元気化－原子吸光光度法	委託
	5	セレンおよびその化合物	○	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	6	鉛およびその化合物	○	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	7	ヒ素およびその化合物	○	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	8	六価クロム化合物	○	<0. 02	<0. 005	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	9	亜硝酸態窒素	×	<0. 04	<0. 004	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	10	シアン化物イオンおよび 塩化シアン	×	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/年	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	イオンクロマトグラフーポスト カラム吸光光度法	委託
	11	硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	×	<10	0. 63	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、月に1回検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	12	フッ素およびその化合物	○	<0. 8	<0. 08	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	13	ホウ素およびその化合物	○	<1. 0	<0. 1	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	14	四塩化炭素	○	<0. 002	<0. 0002	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので3年に1回検査します	P T－G C／MS 法	委託
	15	1, 4-ジオキサン	○	<0. 05	<0. 005	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	省略 R6年度に検査予定
	16	シス-1, 2-ジクロロエチン及び トランス-1, 2-ジクロロエチン	○	<0. 04	<0. 004	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	委託
	17	ジクロロメタン	○	<0. 02	<0. 002	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	省略 R5年度に検査予定
	18	テトラクロロエチレン	○	<0. 01	<0. 0005	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	省略 R5年度に検査予定
	19	トリクロロエチレン	○	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	省略 R6年度に検査予定
	20	ベンゼン	○	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	省略 R6年度に検査予定
	21	塩素酸	×	<0. 6	0. 11	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、月に1回検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	22	クロロ酢酸	×	<0. 02	<0. 002	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	溶媒抽出－G C／MS 法	委託
	23	クロロホルム	×	<0. 06	0. 019	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		P T－G C／MS 法	委託
	24	ジクロロ酢酸	×	<0. 03	0. 004	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		溶媒抽出－G C／MS 法	委託
	25	ジブロモクロロメタン	×	<0. 1	0. 002	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		P T－G C／MS 法	委託
	26	臭素酸	×	<0. 01	<0. 001	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		イオンクロマトグラフーポスト カラム吸光光度法	委託
	27	総トリハロメタン	×	<0. 1	0. 028	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		P T－G C／MS 法	委託
	28	トリクロロ酢酸	×	<0. 03	0. 010	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		溶媒抽出－G C／MS 法	委託
	29	ブロモジクロロメタン	×	<0. 03	0. 007	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		P T－G C／MS 法	委託
	30	ブロモホルム	×	<0. 09	<0. 001	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		P T－G C／MS 法	委託
	31	ホルムアルデヒド	×	<0. 08	<0. 008	1回/ 3 月	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月		溶媒抽出－誘導体化－G C／M S 法	委託
	32	亜鉛およびその化合物	○	<1. 0	<0. 1	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	I C P－MS 法	自己
	33	アルミニウムおよびその化合物	○	<0. 2	0. 05	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	34	鉄およびその化合物	○	<0. 3	<0. 03	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己

別表 1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/ l)	浄水出口、各配水池 における過去 3 年間 の最大値 (mg/ l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託/省略 の区分
							原水 (取水口)	浄水 出口	各配水池			
基準項目	35	銅およびその化合物	○	<1.0	<0.1	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	I C P－MS 法	自己
	36	ナトリウムおよびその化合物	○	<200	10.6	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月		イオンクロマトグラフ法	自己
	37	マンガンおよびその化合物	○	<0.05	0.002	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P－MS 法	自己
	38	塩化物イオン	×	<200	15	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	○	<300	19	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	40	蒸発残留物	○	<500	60	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	41	陰イオン界面活性剤	○	<0.2	<0.02	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	過去に検出されていないため3年に1回検査します	固相抽出－H P L C 法	省略 R6年度に検査予定
	42	ジェオスミン	○	<0.00001	0.000006	原因藻類発生時期に月に1回以上	藻類発生時期に月1回	藻類発生時期に月1回	藻類発生時期に月1回	カビ臭原因となる藻類の発生するおそれのある時期に、月に1回検査します（5～11月） また、原水水質が悪化したときにも検査します	P T－G C／MS 法	委託
	43	2－メチルイソボルネオール	○	<0.00001	0.000002	原因藻類発生時期に月に1回以上	藻類発生時期に月1回	藻類発生時期に月1回	藻類発生時期に月1回		P T－G C／MS 法	委託
	44	非イオン界面活性剤	○	<0.02	<0.002	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	過去に検出されていないため3年に1回検査します	固相抽出－吸光光度法	委託
	45	フェノール類	○	<0.005	<0.0005	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので3年に1回検査します	固相抽出－誘導体化－G C／M S 法	省略 R6年度に検査予定
	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×	3	1.1	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水場出口は平日、配水池は週に1回検査します	全有機炭素計測定法	自己
	47	pH値	×	5.8～8.6	7.0～7.4	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週		ガラス電極法	自己
	48	味	×	異常でないこと	異常なし	1回/月	-	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、配水池は週に1回検査します 臭気は、休日においても原水に油臭やカビ臭等の異常性がないか確認します	官能法	自己
水質管理目標設定項目	49	臭気	×	異常でないこと	異常なし	1回/月	1回/平日	1回/日	1回/週		官能法	自己
	50	色度	×	<5	0.6	1回/日	1回/日	1回/日	1回/週		比色法、透過光測定法	自己
	51	濁度	×	<2	<0.1	1回/日	1回/日	1回/日	1回/週		比濁法、積分球式光電光度法	自己
	1	アンチモンおよびその化合物	－	<0.02	<0.002	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	I C P－MS 法	自己
	2	ウランおよびその化合物	－	<0.002（暫定）	<0.0002	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P－MS 法	自己
	3	ニッケルおよびその化合物	－	<0.02	<0.002	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P－MS 法	自己
	4	(削除)	－	－	-	－	－	－	－	－	－	－
	5	1,2-ジクロロエタン	－	<0.004	<0.0004	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので3年に1回検査します	P T－G C／MS 法	省略 R5年度に検査予定
	6	(削除)	－	－	-	－	－	－	－	－	－	－
	7	(削除)	－	－	-	－	－	－	－	－	－	－
	8	トルエン	－	<0.4	<0.04	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので3年に1回検査します	P T－G C／MS 法	省略 R6年度に検査予定
	9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	－	<0.08	<0.008	1回/3月	1回/3年	1回/3年	1回/3年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので3年に1回検査します	溶媒抽出－G C／MS 法	省略 R5年度に検査予定
	10	亜塩素酸	－	<0.6	<0.06	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	11	(削除)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	12	二酸化塩素	－	<0.6	－	1回/3月	－	－	－	消毒に二酸化塩素を使用していないため検査を省略します	－	省略
	13	ジクロロアセトニトリル	－	<0.01（暫定）	0.001	1回/3月	－	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	溶媒抽出－G C／MS 法	委託
	14	抱水クロラール	－	<0.02（暫定）	0.004	1回/3月	－	1回/3月	1回/3月		溶媒抽出－G C／MS 法	委託

別表 1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/ l)	浄水出口、各配水池 における過去 3 年間 の最大値 (mg/ l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託/省略 の区分
							原水 (取水口)	浄水 出口	各配水池			
水質管理目標設定項目	15	農薬類（別表 2 参照）	—	検出値/目標値の和が1以下	0.00	散布時期および検出時期に月に1回以上	散布時期に年1回	散布時期に月1回	—	農薬の散布される春から秋にかけて、月に 1 回検査します	各農薬類ごとに定められた方法	委託
	16	残留塩素	—	<1	0.53	1回/日	—	1回/日	1回/週	安全確認のため、配水池は週に 1 回、浄水出口は毎日検査します	D P D 法	自己
	17	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	—	10～100	19	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	18	マンガンおよびその化合物	—	<0.01	0.002	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水質基準項目に準じて 3 か月に 1 回検査します	I C P－MS 法	自己
	19	遊離炭酸	—	<20	3.5	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	滴定法	自己
	20	1, 1, 1-トリクロロエタン	—	<0.3	<0.03	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので 3 年に 1 回検査します	P T－G C／MS 法	省略 R5年度に検査予定
	21	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)	—	<0.02	<0.002	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年		P T－G C／MS 法	委託
	22	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	—	<3	1.9	1回/月	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、週に 1 回検査します	滴定法	自己
	23	臭気強度(TON)	—	<3	1	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	官能法	自己
	24	蒸発残留物	—	30～200	60	1回/ 3 月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	25	濁度	—	<1	<0.1	1回/日	1回/日	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、配水池は週に 1 回検査します	比濁法、積分球式光電光度法	自己
	26	p H 値	—	7.5 程度	7.0～7.4	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、配水池は週に 1 回検査します	ガラス電極法	自己
	27	腐食性（ランゲリア指数）	—	-1～0	-2.3	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	計算法	自己
	28	従属栄養細菌	—	<2000個/mL（暫定）	26	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	一般細菌の検査に合わせて月に 1 回検査します	R 2 A 寒天培地法	自己
	29	1, 1-ジクロロエチレン	—	<0.1	<0.002	1回/ 3 月	1回/ 3 年	1回/ 3 年	1回/ 3 年	水源に汚染源がなく、過去に検出されていないので 3 年に 1 回検査します	P T－G C／MS 法	委託
	30	アルミニウムおよびその化合物	—	<0.1	0.05	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水質基準項目に準じて 3 か月に 1 回検査します	I C P－MS 法	自己
	31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオktan 酸 (PFOA)	—	<0.00005	—	1回/ 3 月	1回/年	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水質基準項目に準じて 3 か月に 1 回検査します	固相抽出－LC／MS 法	委託
その他の項目	1	水温	—	—	25.0	—	1回/日	1回/日	1回/週	良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、配水池は週に 1 回検査します	棒状温度計	自己
	2	アンモニア性窒素	—	—	<0.02	—	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎週検査します	吸光光度法	自己
	3	紫外線吸光度（E260）	—	—	0.082 (ABS)	—	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、配水池は週に 1 回検査します	吸光光度法	自己
	4	アルカリ度	—	—	16	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		メチルレッド指示薬法	自己
	5	電気伝導率	—	—	9.8 (μ S/cm)	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		電極法	自己
	6	全窒素	—	—	0.74	—	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎週検査します	化学発光法	自己
	7	クリプトスポリジウム	—	—	0 (個/20 L)	1回/ 3 月（原水）	1回/月	—	—	原水が大腸菌陽性であり、病原虫による汚染のおそれがあるため月に 1 回検査します	落斜蛍光顕微鏡	委託
	8	ジアルジア	—	—	0 (個/20 L)	1回/ 3 月（原水）	1回/月	—	—		落斜蛍光顕微鏡	委託
	9	嫌気性芽胞菌	—	—	0 (個/100m L)	1回/月（原水）	1回/月	—	—		ハンドフォード改良寒天培地法	委託
	10	大腸菌（定量）	—	—	0	1回/月（原水）	1回/月	—	—		特定酵素基質培地法	自己
	11	銀	—	—	<0.01	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月	水質基準項目に準じて 3 か月に 1 回検査します	I C P－MS 法	自己
	12	バリウム	—	<0.7	<0.07	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	13	ビスマス	—	—	<0.01	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	14	モリブデン	—	<0.07	<0.007	—	1回/ 3 月	1回/ 3 月	1回/ 3 月		I C P－MS 法	自己
	15	ダイオキシン類	—	<1pg - TEQ/L	0.0019 (pg-TEQ/L)	—	1回/年	1回/年	—	安全で良質な水が作られているか確認のため、年に 1 回検査します	固相抽出－G C／MS 法	委託

別表２ 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項 目	用途	目 標 値 (mg/l)	浄水出口における 最近３年間の最大 値（mg/l）	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己／委託 の区分
						原水（取水口）	浄水出口	各配水池			
1	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	殺虫剤	0.05	—		—	—	—	水源で使用される農薬28項目について、散布時期に合わせて検査を行います。原水は年1回（7月）検査します。浄水は月1回（除草剤は5月から8月、殺菌剤、殺虫剤は6月から9月、一部殺菌剤は5月から8月）検査します。	PT-GC-MS法、HS-GC-MS法	—
2	2,2-DPA（ダラボン）	除草剤	0.08	—		—	—	—		LC-MS法	—
3	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸（2,4-D 2,4-PA）	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
4	EPN	殺虫剤	0.004	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
5	MCPA	除草剤	0.005	—		—	—	—		LC-MS法	—
6	アシュラム	除草剤	0.9	—		—	—	—		固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
7	アセフェート	殺虫剤	0.006	—		—	—	—		LC-MS法	—
8	アトラジン	除草剤	0.01	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
9	アニロホス	除草剤	0.003	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
10	アミトラズ	殺虫剤	0.006	—		—	—	—		LC-MS法	—
11	アラクロール	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
12	イソキサチオン	殺虫剤	0.005	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
13	イソフェンホス	殺虫剤	0.001	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
14	イソプロカルブ（MIPC）	殺虫剤	0.01	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
15	イソプロチオラン(IPT)	殺菌剤、殺虫剤	0.3	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
未	イブフェンカルバゾン	除草剤	0.002	—		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		未定	委託
16	イプロベンホス(IBP)	殺菌剤	0.09	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
17	イミノクタジン	殺菌剤	0.006	—		—	—	—		固相抽出-HPLC-8' ストリア法、蒸餾抽出-HPLC-8' ストリア法、固相抽出-LC-MS法	—
18	インダノファン	除草剤	0.009	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
19	エスプロカルブ	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
20	エトフェンプロックス	殺虫剤	0.08	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
21	エンドスルファン（エンドスルフェート、ヘンゾエビン）	殺虫剤	0.01	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
22	オキサジクロメホン	除草剤	0.02	—		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
23	オキシシ銅（有機銅）	殺菌剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
24	オリサストロビン	殺菌剤、殺虫剤	0.1	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
25	カズサホス	殺虫剤	0.0006	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
26	カフェンストロール	除草剤	0.008	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
27	カルタップ	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.08	<0.003		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
28	カルバリル(NAC)	殺虫剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-HPLC法、HPLC-8' ストリア法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
29	カルボフラン（カルボスルファン代謝物）	殺虫剤	0.0003	—		—	—	—		HPLC-8' ストリア法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
30	キノクラミン(ACN)	除草剤	0.005	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
31	キャプタン	殺菌剤	0.3	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
32	クミルロン	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
33	グリホサート	除草剤	2	<0.02		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		誘導体化-HPLC法、HPLC-8' ストリア法、誘導体化-固相抽出-LC-MS法	委託
34	グルホシネート	除草剤	0.02	<0.0002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		誘導体化-固相抽出-LC-MS法	委託
35	クロメブロップ	除草剤	0.02	—		—	—	—		LC-MS法	—
36	クロルニトロフェン(CNP)	除草剤	0.0001	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
37	クロルピリホス	殺虫剤	0.003	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
38	クロロタロニル（TPN）	殺菌剤	0.05	<0.0005		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
39	シアナジン	除草剤	0.001	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
40	シアノホス(CYAP)	殺虫剤	0.003	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
41	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02	<0.0002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
42	ジクロベニル(DBN)	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
43	ジクロルボス(DDVP)	殺虫剤	0.008	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
44	ジクワット	除草剤	0.01	<0.0001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法	委託
45	ジスルホトン（エチルチオメトン）	殺虫剤	0.004	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
46	ジチオカルバメート系農薬	殺菌剤、殺虫剤	0.005	—		—	—	—		HS-GC-MS法	—
47	ジチオビル	除草剤	0.009	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
48	シハロホップブチル	除草剤	0.006	<0.00006		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
49	シマジン	除草剤	0.003	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
50	ジメタメトリン	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
51	ジメトエート	殺虫剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
52	シメトリン	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
53	ダイアジノン	殺虫剤	0.003	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
54	ダイムロン	除草剤	0.8	<0.008		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
55	ダゾメット、メタム（カーバム）、メチルイソチオシアネート(MITC)	殺菌剤	0.01	—		—	—	—		PT-GC-MS法	—

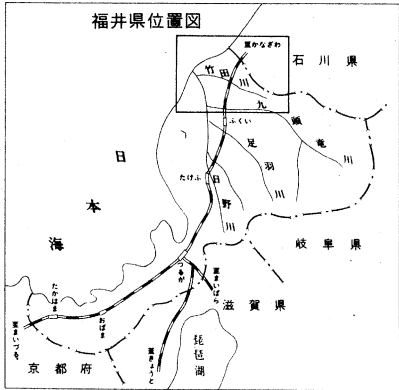
別表２　水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項　　目	用途	目 標 値 (mg/l)	浄水出口における 最近３年間の最大 値（mg/l）	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己／委託 の区分
						原水（取水口）	浄水出口	各配水池			
56	チアジニル	殺菌剤、殺虫剤	0.1	<0.001	散布時期および 検出時期に 月に1回以上	1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—	水源で使用される農薬28項目について、散布時期に合わせて検査を行います。原水は年1回（7月）検査します。浄水は月1回（除草剤は5月から8月、殺菌剤、殺虫剤は6月から9月、一部殺菌剤は5月から8月）検査します。	LC-MS法	委託
57	チウラム	殺菌剤	0.02	<0.0002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法	委託
58	チオジカルブ	殺虫剤	0.08	—		—	—	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
59	チオファネートメチル	殺菌剤	0.3	—		—	—	—		固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
60	チオベンカルブ	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
61	テフリルトリオン	除草剤	0.002	<0.00002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
62	テルブカルブ（MBPMC）	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
63	トリクロピル	除草剤	0.006	—		—	—	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
64	トリクロルホン（DEP）	殺虫剤	0.005	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
65	トリシクラゾール	殺菌剤	0.1	<0.001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
66	トリフルラリン	除草剤	0.06	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
67	ナプロバミド	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
68	パラコート	除草剤	0.005	<0.00005		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法	委託
69	ピペロホス	除草剤	0.0009	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
70	ピラクロニル	除草剤	0.01	<0.0001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
71	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
72	ピラゾリネート（ピラゾレート）	除草剤	0.02	<0.0002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
73	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
74	ピリブチカルブ	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
75	ピロキロン	殺菌剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
76	フィプロニル	殺虫剤	0.0005	<0.000005		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
77	フェントロチオン（MEP）	殺虫剤	0.01	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
78	フェノブカルブ（BPMC）	殺虫剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
79	フェリムゾン	殺菌剤、殺虫剤	0.05	—		—	—	—		LC-MS法	—
80	フェンチオン（MPP）	殺虫剤	0.006	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
81	フェントエート（PAP）	殺虫剤	0.007	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
82	フェントラザミド	除草剤	0.01	<0.0001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
83	フサライド	殺菌剤	0.1	<0.001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
84	ブタクロール	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
85	ブタミホス	除草剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
86	ブプロフェジン	殺虫剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
87	フルアジナム	殺菌剤	0.03	—		—	—	—		LC-MS法	—
88	プレチラクロール	除草剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
89	プロシミドン	殺菌剤	0.09	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
90	プロチオホス	殺虫剤	0.004	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	—
91	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
92	プロピザミド	除草剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
93	プロベナゾール	殺菌剤	0.03	<0.0005		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法	委託
94	プロモブチド	除草剤	0.1	<0.001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
95	ベノミル	殺菌剤	0.02	<0.0002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
96	ペンシクロン	殺菌剤	0.1	<0.001		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
97	ベンゾビシクロン	除草剤	0.09	<0.0009		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		LC-MS法	委託
98	ベンゾフェナップ	除草剤	0.005	<0.00005		—	—	—		LC-MS法	—
99	ベントゾン	除草剤	0.2	<0.002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
100	ペンディメタリン	除草剤	0.3	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
101	ベンフラカルブ	殺虫剤	0.02	—		—	—	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
102	ベンフルラリン（ベスロジン）	除草剤	0.01	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
103	ベンフレセート	除草剤	0.07	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
104	ホスチアゼート	殺虫剤	0.005	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
105	マラソン（マラチオン）	殺虫剤	0.7	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
106	メコブロップ（MCPP）	除草剤	0.05	—		—	—	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
107	メソミル	殺虫剤	0.03	—		—	—	—		HPLC-βストリマス法、固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	—
108	メタラキシル	殺菌剤	0.2	<0.002		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
109	メチダチオン（DMTP）	殺虫剤	0.004	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
110	メトミノストロビン	殺菌剤、殺虫剤	0.04	<0.0004		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
111	メトリブジン	除草剤	0.03	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
112	メフェナセット	除草剤	0.02	<0.0002		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
113	メプロニル	殺菌剤	0.1	—		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	—
114	モリネート	除草剤	0.005	—		1回/年（散布時期）	1回/月（散布時期）	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託

別表 3 水源調査項目および検査頻度

	定期検査項目	ダム（流入河川含む）調査頻度 （4～11月）			ダム下流河川調査頻度			検査方法	自己/委託 の区分
		流入河川 （竹田川）	流入河川 （ハンノキ谷川）	龍ヶ鼻ダム	竹田川 （平岩橋）	竹田川 （たけくらべ）	原水 （取水口）		
1	水温	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	サーミスタ温度計	自己
2	溶存酸素飽和百分率(DO)			1回/月				ポーラログラフ方式溶存酸素計	自己
3	透明度			1回/月				透明度板	自己
4	pH	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ガラス電極法	自己
5	臭気			1回/月				官能法	自己
6	濁度	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	積分球式光電光度法	自己
7	色度	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	透過光測定法	自己
8	可視部(VIS)吸光度（E390）	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長390mm、石英セル50mm	自己
9	紫外線(UV)吸光度（E260）	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長260mm、石英セル50mm	自己
10	アンモニア性窒素	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	インドフェノール吸光光度法	自己
11	リン酸態リン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	モリブデン青法	自己
12	電気伝導率	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	電極法	自己
13	アルカリ度	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	メチルレッド指示薬法	自己
14	有機物(全有機炭素（TOC）の量)	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	全有機炭素計測定法	自己
15	塩化物イオン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法	自己
16	クロロフィルa	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	アセトン抽出吸光光度法	自己
17	全窒素	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	化学発光法	自己
18	溶解性全窒素	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	化学発光法	自己
19	亜硝酸態窒素	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	イオンクロマトグラフ法	自己
20	硝酸態窒素	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	イオンクロマトグラフ法	自己
21	全リン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法	自己
22	溶解性全リン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法	自己
23	鉄	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
24	溶解性鉄	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
25	マンガン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
26	溶解性マンガン	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
27	カルシウム硬度	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
28	総硬度（カルシウム、マグネシウム）	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	ICP-MS法	自己
29	遊離炭酸	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	1回/月 （4～11月）	滴定法	自己
30	ジェオスミン			1回/月 （5～11月）				PT-GC/MS法	委託
31	2-メチルイソボルネオール			1回/月 （5～11月）				PT-GC/MS法	委託
32	生物試験			1回/月				光学顕微鏡	自己

別図1 採水地点地図



別図2 水源水質検査採水地点地図

